



消防119

消防団新入団員等教養訓練を行いました

6月7日(日)に新入団員教養訓練と部長・班長教養訓練を行いました。今年度は新型コロナウイルス流行のため、例年より遅い訓練の始まりとなりましたが、消防の基礎となる訓練礼式やホースの取り扱いなどについて訓練を行いました。

池田町消防団では今後も送水訓練や水防講習会など、訓練を重ねていき、災害に備えていきます。



▲<教養訓練>
「ホース・筒先など器具の取り扱いを訓練しました。」

清流の国ぎふ 防災リーダー育成講座 受講生募集について

地域の防災リーダーを目指す方を対象に、清流の国ぎふ防災・減災センターが主催する「清流の国ぎふ防災リーダー育成講座」の受講生を募集します。地域の自主防災活動に積極的に参加する意欲のある方はぜひご応募ください。

なお、今年度は新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、オンラインでの開催となるため、本講座を受講しても防災士資格取得試験の受験資格を得られませんのでご注意ください。

開催日程

平日コース：8月19日(水)・8月26日(水)・9月2日(水)・9月9日(水)

日曜コース：11月8日(日)・11月15日(日)・11月22日(日)・11月29日(日)

※4日間すべての講義を受講してください。

申し込み方法

清流の国ぎふ防災・減災センターのホームページで申し込みいただくか、役場総務課で配布する受講申込書により手続きをしてください。

受講料

無料(オンライン講義を受講するための機材・通信費は受講者の負担となります)。

募集締め切り

平日コース：7月24日(金)

日曜コース：10月16日(金)

その他

詳細につきましては、清流の国ぎふ防災・減災センターのホームページをご確認ください。

大垣消防組合管内の火災情報などが聞ける

救急GO!それ!1,2

消防情報テレホンサービス ☎0180-995-012

熱中症について

近年、夏の暑さが厳しくなり、夏期(7~9月)の熱中症による救急搬送者数が急増しています。このことから、平成25年に環境省が、熱中症について正しい知識を身に付け、救急搬送者数や死亡者数を減らすことを目的として、7月を「熱中症予防強化月間」と決めました。

熱中症とは、暑い環境や体温が下がりにくい環境で起る体の異常のことをいいます。かつては夏の暑さや、炎天下で具合が悪くなったり倒れたりする状態を「日射病」と呼んでいました。しかし現在では、必ずしも熱が加わり灼熱のような状況でなくても発症する恐れがあることから、「熱中症」と呼ばれるようになりました。

熱中症になると吐き気や頭痛、めまい、手足のしびれなどの症状が起き、重篤の場合は意識を失い、命が危険にさらされる場合もあります。しかし、そのようなこと

にならないよう熱中症対策として、こまめな水分補給を心掛け、冷房や扇風機を活用し室内環境を整えるようにしましょう。

それでも熱中症のような症状が起き、体の調子が悪くなってしまったら早めに医療機関に相談しましょう。

池田町火災・救急件数

令和2年6月1日現在

区分	2020年分		2019年分		
	5月分	累計	5月分	累計	
火災件数	1件	2件	0件	2件	
救急件数	出動件数	69件	300件	55件	357件
	搬送人数	66人	283人	54人	342人